

令和9年度名古屋大学入学試験 受験上の配慮申請書 (1/2)

※提出前に全ての項目が漏れなく記載されているか必ず確認してください。

※本紙の郵送のみでは申請したことにはなりません。その他の提出書類とともに期日までに名古屋大学入試課宛に郵送してください。

受験予定者氏名	性別	生年月日（西暦）
フリガナ	男・女	年 月 日

【出願予定の学部・学科（記入時点）】

※受験上の配慮申請締切日までに志望学部等が確定していない場合は、志望する可能性がある学部等を全て記載してください。

※提出後、出願予定の学部・学科に変更がある場合、必ずお知らせください。

選抜方法（複数可） 該当する番号を○で囲む	志望学部	志望学科等
1. 学校推薦型選抜 2. 総合型選抜 3. 一般選抜（前期日程） 4. 一般選抜（後期日程） 5. 私費外国人留学生入試	学部	学科 /専攻

【学校における修学状況及び学習上の配慮状況等】

※記載者は学校長や担任など、配慮内容について客観的な事実を記載できる者に限ります。

保護者や申請者本人は記載者となれません。内容によっては、記載者にお問い合わせすることもありますので、ご了承ください。

※出身高校等でなされていた配慮がない場合においても、上記のとおり記載者となり得る者がその旨を記載してください。

※既卒生等のために出身高校で記入してもらうことが難しい場合、通っている予備校等の責任者や担任が記載してください。

※記入欄が足りない場合は「別紙あり」と記載し、記入済みの別紙を提出してください。

記載者	出身高校等でなされていた配慮
氏名： 志願者との関係： 住所：〒 - 電話：（ ） —	（別紙添付可）

令和9年度名古屋大学入学試験 受験上の配慮申請書 (2/2)

【配慮申請事項】

※配慮事項は、高等学校等での配慮の実施状況、障害等の種類や程度にかかわらず、必要な配慮事項を申請できます。

※申請後に配慮事項を追加・変更することはできないため、必ず希望する配慮事項を全て記入してください。記入がない場合、申請事項として扱われないため審査の対象となりません。

ただし、申請後に不慮の事故や病状の悪化等が生じた場合は、別途ご相談ください。

※希望する配慮事項について、配慮が必要な理由を診断書に明記してください。

診断書に記載のない申請事項は審査の対象となりません。

受験予定者氏名		
診断名		
障害・疾病等の状況	☐ 視覚に関する障害 ☐ 聴覚に関する障害 ☐ 肢体不自由・病弱 ☐ 発達障害	☐ その他
希望する配慮事項	☐ 補聴器又は人工内耳の装用（受信機能を利できない状態での使用） ☐ 注意事項等の文書による伝達 ☐ 別室の設定 個室の要否（要・否） ☐ 試験時間延長（1.3倍） ☐ 試験会場への需要者での入構（車両番号： ） ☐ 試験室入口までの付添者の同伴 ☐ エレベーターの使用 ☐ 車椅子の持参使用 ☐ 杖の持参使用 ☐ 問題冊子の拡大（原版B5,文字10ポイント、但し数学は原版B4） 拡大サイズ ☐ B4 又は ☐ A3 （どちらかに✓） ☐ 解答用紙の拡大（原版B4をA3に拡大） ☐ 座席位置（最後列）（左右には受験生がいる可能性あり） ☐ 座席位置（出入口に近いところ） ☐ 座席位置（その他） [希望場所：] ☐ できるだけトイレに近い試験室 ☐ その他（具体的に）	
入学後に修学上配慮を希望する事項	具体的に記入	

※各項目の記入欄が足りない場合は、「別紙あり」と記入の上、任意の様式で別紙を作成し、提出してください。